

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

< 校訓 >

つよく うつくしく

<めざす人間像>

- 命を大切にし たくましく生きる子
- 深く考え 自ら学ぶ子
- 仲よく助け合い 人のためにつくす子

(2) 経営方針

親切、丁寧で、ひとりひとりを大切にする教育によって、「めざす人間像」の実現に努める。

- 命を尊び、心身ともにたくましく、礼節をもって心豊かに生きる力を育成する。
- 自分の考えをもち、自らの学びを調整し、主体的に学びを深めようとする力を育成する。
- 未知の社会を生き抜くために必要な思考力・判断力・表現力を育成する。
- 家庭や地域との連携により、学校協力体制を整え、社会に開かれた教育課程の実現を図る。
- 使命と責任を自覚し、互いに高め合い、協働して教育活動を推進する職員集団をつくる。
- 安全・安心な学校を基盤とし、心身ともに健康で、児童・保護者・地域に真摯に向き合う職員集団を育てる。

(3) 本年度の重点努力目標

ア たくましく生きる

- 自己決定の場の設定と共感的人間関係の構築および自己肯定感・自己有用感の育成
- 思いや考えを交流し、豊かな心を育む道德教育の実践
- 鬼北小スタンダードを基盤とした基本的生活習慣・学習習慣の定着
- 自他の健康・生命を守ることができる衛生習慣の習得と実践
- 防犯・防災・減災を目的とする具体的かつ実践的な避難訓練・安全教育の推進

イ 深く考え、自ら学ぶ

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実による、主体的・対話的で深い学びの実現
- 仲間とともに考え、表現し、豊かな発想を生かして学び合う授業実践
- 児童自らが気付き、考え、実行する行事や学級活動・委員会活動等への支援
- 自己教育力を高めさせるための家庭学習の習慣づくりと基礎学力の定着

ウ ともに生きる

- 礼節を重んじることによる、相互尊重ならびに人権感覚の醸成
- ペア学年活動等の異学年交流を通じた、思いやり、助け合いの心の育成
- 地域の人材や自然環境を活用した特色ある教育活動の推進
- 全職員の共通理解と協力による教育活動全体でのいじめ防止

エ つながり合う

- 家庭や地域との連携による教育活動の推進と学校協力体制の整備
- あいさつ、あつまり（集団行動）、ありがたの3つをきっかけとした情操教育
- 信頼や安心につながる学校ホームページの充実

オ 社会の変化に対応する教育

- 教員のICT活用能力を高める研修の推進と、タブレットPCを活用した授業実践
- 情報モラル教育・ESD教育・キャリア教育・プログラミング教育・コミュニティスクールの推進

カ 多忙解消にかかる業務改善

- 学校行事等の徹底した精選や見直し、準備の簡素化等による業務内容のスリム化
- 生徒指導や校務分掌における諸課題への積極的な支援とチームでの対応
- 教職員の意識改革による働き方改革と、在校時間の適正化に向けての積極的な取組